剣道部顧問 様

愛媛県高体連剣道専門部

令和5年度高体連剣道専門部主催大会における竹刀検量について

本年度も昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策として、高体連剣道専門部主催大会における会場での竹刀検量は実施いたしません。

つきましては、事前に各学校で竹刀検量を実施し、大会当日下記の**竹刀検量確認書 の提出**をお願いします。

なお、大会中に規格外、例えば先細竹刀等の使用があった場合は失格となりますので、必ず顧問が責任を持って検量を実施するようにしてください。

記

1 確認内容

(1) 下表、竹刀規格の確認を行う。

	竹 刀	男 子	女 子
長	さ	117cm以下	117cm以下
重	さ	480g以上	420g以上
太さ	先端部最小直径	26mm以上	2 5 mm以上
	ちくとう (対角) 最小直径	2 1 mm以上	20mm以上

- ※ ちくとう部直径は、先端から8cmの位置を対角に計測する。
- ※ 先端部を最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。
- ※ 先皮の長さは5 c m以上とする。
- (2) 竹に破損、ささくれがない。
- (3) 先革、中結(全長の約1/4が適正)、弦、柄革が緩くなっていない。
- (4) 各ピース (竹) の間の隙間がない。
- (5) 不当な付属品を使用していない。
- (6) 安全性を著しく損なう加工・形状変更をしていない。

2 備 考

- (1) 大会前日に竹刀検量を行ってください。
- (2) 試合中に不正竹刀が発覚した場合は失格とし、その後の試合には出場できません。
- (3) ご不明な点等があれば、下記までご連絡ください。 愛媛県高等学校体育連盟剣道専門委員長 近藤 哲弘 (愛媛県立丹原高等学校 TEL 0898-68-7325)

----キリトリ------令和5年 月 日

竹刀検量確認書

高体連剣道専門部 様

竹刀検量を行い、規格に不備のないことを確認しました。

※ 大会当日、受付に提出してください。